

千葉情報ふさ房総

千葉聴覚障害者センター

発行責任者：植野主哉

社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

〒260-0022 千葉県千葉市中央区神明町 204-12 TEL:043-308-6372 FAX:043-308-5562

メールアドレス: chibadeaf@deaf.or.jp ウェブサイト: <http://www.chibadeaf.or.jp/>

社会福祉法人 千葉県聴覚障害者協会

平成28年4月

創立70周年記念大会&第35回耳の日まつり

26号

3月13日(日)

成田国際文化会館にて

来場者 1,000名

一
午
前
の
記
念
式
典



手話言語を唱えた
世界ろう連名誉理事 高田英一氏



重度障害者アジアネットワーク
代表 藤井克徳氏



障害者権利条約において
国連で活躍された 東 俊裕氏

パネルディスカッション

テーマ「手話言語法と共生社会づくり」

情報アクセシビリティの

新しい仕組みづくりへの挑戦!!

講演「宇宙にあこがれて」

長谷川晃子氏
(JAXA 職員)

子供のころの

夢をかなえるまで、職場での理解を得るまでの道のりを。そして小惑星探査機「はやぶさ」に関わった経験を語っていただきました。



麻薬探知犬の登場!!

成田税関支署「麻薬探知犬」のデモンストレーション。犯人を見事に当てました。



成田市観光キャラクター
うなりくん 福引に!

らいおんぐるーぷ便



らいおん工房

(就労継続支援B型)

千葉市中央区港町1-2

Tel/Fax: 043-224-2844



◎スチームコンベクションオープン導入

ドイツ製の業務用オープンが、らいおん工房に導入されました。クッキーやケーキの製作訓練を家庭用オープンで実施してきましたが、パワーアップしたオープンを使い、事業化に向けて製菓作業に努めています。

◎ジェフを応援！ジェフが応援！

JOプロジェクトにらいおん缶バッジが！

千葉市とジェフユナイテッド千葉との共同企画「ちば自主製品プロジェクト」にらいおん工房の自主製品「オリジナル缶バッジ」を応募！

見事採用となりました！

名付けて「缶バッジでキックオフ」カラーも2種類、好評販売中です。



I love youの指文字
とサッカーボール

◎ビニールハウスの助成決定

野菜栽培用ビニールハウス（大きさ：5m×40m程度）に関し、公益財団法人森村豊明会より助成決定の通知がされました。らいおん工房の加曽利農地に6月に設置予定です。

今年度はホウレン草やレタス等の葉物野菜を中心に栽培し、来年度以降はトマト等の果菜類も栽培していく予定です。



映像制作



当センターの映像チームが、制作したビデオ作品「ろう者が戦争の時代を語る」が、「東京ビデオフェスティバル2016」に入選し、2月28日(日)に東京で行われた「TVF2016アワード」にて上映されました。

惜しくも大賞受賞は逃しましたが、高畑勲監督や大林宣彦監督をはじめ、著名な審査員から高く評価されました。

「戦争を語った映像はたくさんありますが、これだけ表情豊かに表現されたのは、本当に初めて出合ったので、深く物語、心が伝わってきました。手話の方の言葉というのは、情報を超えて物語になる力がとてもある。新しい戦争体験をしました」
(大林宣彦監督・上映時のコメント)



手話言語等条例に関する学習会

当事者ニーズを反映した条例を願って!!

手話言語法制定を求める意見書採択は、二年間で全国の自治体議会で100%達成し、このうねりの中で、各地で条例化の動きが加速し、現在では全国33自治体が手話言語条例、情報・コミュニケーション条例の制定が進み、現在検討中の段階にあるものが約30自治体となっています。

当県においても、議員発議で手話言語条例制定の提案されたことを契機に、改めて「聴覚障害者制度改革推進」千葉県地方対策本部（※）を中心に、学習が始まりました。

学習会の環境も、手話通訳・要約筆記・触手話に加え、スクリーンを5台設置し、どの場所においても視覚的情報が得られる重層的な工夫を図り、情報アクセシビリティに配慮した学習会を開催しました。



※千葉県地域対策本部 構成員

社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会、NPO 法人千葉県中途失聴者・難聴者協会、千葉市中途失聴・難聴者協会、NPO 法人千葉盲ろう者友の会、千葉県手話通訳問題研究会、NPO 法人全国要約筆記研究会千葉県支部、千葉県手話サークル連絡会、千葉県要約筆記サークル連絡会、各団体関係者のオブザーバー

学習会の内容について

◎第一回目の学習会

<情報コミュニケーションの在り方>

「聴覚障害者の情報保障の充実化を目指すシンポジウム」として開催。条例に関する基礎的知識の学習や、全国の条例の状況やその特徴の確認および、地域格差解消の課題の検証、言語モデルの考え方などを共有し、意見交換がなされました。

◎第二回目の学習会

<「手話言語」の仕組みと条例案について>

「手話言語の仕組み」の学習に加え、すでに制定されている手話言語条例の比較分析に加え、自民党の手話言語条例制定プロジェクトチームのメンバーや県障害福祉課と共に、条例案の議論に入りました。本県が目指す条例は、あらゆる障害者を網羅する内容ではなく、聴覚障害の範囲での情報コミュニケーション条例の方向性で組み立てる方針を進めることを確認しました。

◎第三回目の学習会

二回目の議論を踏まえた修正案が提案され、修正意見等白熱した議論が展開されました。

◎第四回目の学習会

パブリックコメントに向けた意見交換を予定。当事者ニーズを反映した条例を制定するための最後の話し合いとなります。

今後のスケジュールは、パブリックコメントが3月下旬実施され、6月議会で議案上程予定。

難聴者 &
中途失聴者
情報

平成 28 年 千葉県中途失聴者・難聴者の集い in 銚子

平成 28 年 6 月 11 日(土)~12 日(日)

会場 ホテルニュー大新(だいしん)

銚子市犬吠埼 10292

主催 NPO 法人 千葉県中途失聴者・難聴者協会

詳細は、県中難協事務局まで
〒273-0005 船橋市本町
2-5-2 ムラキビル 102
FAX 047-432-8039

平成28年度千葉県手話通訳者養成講座のお知らせ

内容など詳細はHPにて
<http://www.chibadeaf.or.jp/>

お問合せ先：千葉県聴覚障害者センター手話養成普及係

申込〆切：平成28年4月12日（火）必着

課程	対象	開催地	回数	曜日	時間	開催期間	会場
合同開講式・特別講演 平成28年5月7日（土）							
通訳Ⅰ	手話奉仕員 講座修了者	流山市	37	金	18:45-20:45	5/13~2/25	南流山センター
		八千代市	37	水	10:00-12:00	5/18~2/25	八千代市福祉センター他
		君津市	37	土	13:00-15:00	5/14~2/25	君津市保健福祉センター (ふれあい館) 他
通訳Ⅱ	手話奉仕員 養成講座 (手話通訳Ⅰ) 修了者	我孫子市	35	水	13:30-15:30	5/18~2/18	我孫子市消防本部他
		千葉市	35	土	10:00-12:00	5/14~2/18	千葉県聴覚障害者センター他
		館山市	35	木	13:00-15:00	5/19~2/18	館山市中央地区学習等 供用施設(菜の花ホール)
実践	手話通訳者 養成講座 (手話通訳Ⅱ) 修了者	千葉市	16	土 ※	13:00-15:00	5月~9月	千葉県聴覚障害者センター他
		千葉市	16	土 ※	15:30-17:30	5月~9月	千葉県聴覚障害者センター他

※現場実習の場合は土曜日と限らない

全国手話研修センター主催 手話実技指導講師養成講座

2016年度 手話通訳者Ⅰ養成担当講師連続講座



期間：平成28年5月21日～平成29年1月29日 日程：月に1回程度（土・日の2日間）

会場：千葉県聴覚障害者センター 受講対象者：千葉県登録手話実技指導講師（条件有り）

要約筆記者養成講座のお知らせ

お問合せ先：千葉県聴覚障害者センター要約筆記養成普及係

「前期」「後期」2年かけて学ぶ講座です。初心者歓迎！

1)

講座名：平成28年度千葉県要約筆記者養成講座

「前期」

期 間：平成28年6月下旬～平成29年2月

(予定)

会 場：千葉県聴覚障害者センター

日程等：金曜 昼、32回

(パソコン実技のみ月曜 昼)

コース：手書き・パソコンの2種※共通科目あり

募集期間：5月予定。当センターウェブサイト参照

備 考：上記講座履修者は、次年度「後期」を受講。修了（一定の修了要件あり）後、試験をし、合格者が千葉県登録要約筆記者となります。

2)

講座名：平成28年度千葉県要約筆記者養成講座

「後期」

期 間：手書き 平成28年6月～平成29年2月

パソコン平成28年5月～平成29年2月

(予定)

会 場：浦安市総合福祉センター

日程等：水曜 夜、32回（一部例外あり）

コース：手書き・パソコンの2種 ※共通科目あり

募集期間：4月予定。当センターウェブサイト参照

備 考：平成27年度千葉県・県内各市要約筆記者養成講座「前期」修了者のみ対象の講座になります。